

農 業 だ よ り

水田活用の直接支払交付金における5年水張りルールの変更について

令和9年度以降、「5年水張りの要件」は求めないこととなり、令和7年度・8年度において「連作障害を回避する取組」を行った場合、水張りをしなくても交付対象となりました。

現行の「水田活用の直接支払交付金」におけるルールの変更内容

現行ルール		変更後ルール
令和4年～8年の間に、 ● 水稲作付 又は ● 1カ月以上の湛水管理 (かつ、連作障害による収量低下等の発生が確認されていないこと)	➡	令和4年～8年の間に、 ● 水稲作付 又は ● 1カ月以上の湛水管理 又は ● <u>連作障害を回避する取組</u> (令和7年度又は8年度の取組のみ)

※令和4～6年度にすでに水稲作付又は1か月以上の湛水管理に取り組んだ方は、令和7年度又は8年度の取り組みは必須ではありません。

※変更後ルールにおいては、1か月以上の湛水管理を実施した場合、連作障害による収量低下が発生していないことの確認は求めないこととします。

※「連作障害を回避する取組」は、令和7年度又は令和8年度における取組が対象です。

連作障害を回避する取組とは

- 土壌改良資材・有機物(堆肥、鶏糞、もみ殻等を含む)の施用
- 土壌に係る薬剤の散布
- 後作緑肥の作付
- 病害虫抵抗性品種の作付

【具体例】

- ・最適な土壌pHに矯正するため、播種前に苦土石灰を施用
- ・土づくりに向け、播種前に発酵鶏糞を施用 など

肥料の散布量等については、最寄りのJAや肥料の購入先にお問い合わせください。

取組の確認方法について

- 「1カ月以上の湛水管理」を行う場合

かんがい期間中の取組となります。取り組む際には、市再生協議会にご連絡ください。一度現地確認させていただきます。1カ月後に再度現地確認を行い、水張りされていることが確認された場合、交付対象水田となります。

- 「連作障害を回避する取組」を行う場合

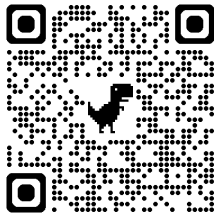
降雪までの取組となります。取組を行ったことが分かる書類(作業日誌等)や作業に用いた資材の入手状況が分かる資料(購入伝票等)、作業の様子が確認できる写真を保管し、提出できるようにしておいてください。

未来を拓く 農業者サミット

大きな変革期にある農業の現状と今後の農業経営を展望し、スマート農業が拓く次世代農業を考えます。

- 日時 2025年7月16日(水)
13:00-16:30/開場は12:00から
- 会場 東北農林専門職大学(交流棟・大講義室)
〒996-0052 新庄市大字角沢1366
- 申込 下記QRコードからお申込みください。
申込締切:2025年7月14日(月)
17:00まで

■定員 150名限定!



(申込フォーム)

■展示予定機種

- ①コンバイン DR6130
②ドローン T25K
③田植機 NW80SA
④トラクタ MR1000AH
※変更になる場合がございます。



タイムスケジュール	
12:00	開場・受付
13:00	開会・挨拶
13:10	講演 01 これからの山形農業 -農業者と消費者が近寄るには- 東北農林専門職大学 農林業経営学部長 農学博士 小沢 互 氏
13:40	講演 02 農業の未来を拓くスマート農業 株式会社クボタ 特別技術顧問 工学博士 飯田 聡 氏
14:20	展示コーナー見学
15:00	若手農業者ディスカッション 01.スマート農業に期待すること 02.わたしが描く農業の未来
16:00	閉会

■若手農業者ディスカッションの参加者

法人名	株式会社井上農場	株式会社アグリラボ	株式会社おしの農場	株式会社黒沢ファーム
参加者	専務取締役 井上 貴利 氏	代表取締役社長 柴田 清志 氏	専務取締役 押野 日菜子 氏	常務取締役 黒澤 拓真 氏
市町村名	鶴岡市	村山市	天童市	南陽市

◎モデレーター 小沢 互 氏

◎コメンテーター 飯田 聡 氏

【主催・お問い合わせ先】

株式会社南東北クボタ 山形事業所

Tel:023-622-1133

Mail:tk957070_y.solution@kubota.com

※申込後にキャンセルされる場合は、上記お問い合わせ先までご連絡ください。